



2021年10月13日

各位

会社名 株式会社 魚 喜
代表者名 代表取締役社長 大庭美和
(コード番号: 2683 東証第2部)
問合せ先 経理部長 尾崎勝弘
電話番号 0466-45-9282

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年4月14日に公表した2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想及び2022年2月期通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,400	50	50	30	11.75
今回発表予想(B)	5,436	153	190	128	50.26
増減額(B-A)	36	103	140	98	—
増減率(%)	0.7	206.0	280.0	326.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	5,163	60	66	22	8.66

2. 2022年2月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,200	170	160	110	43.08
今回発表予想(B)	11,200	250	280	190	74.40
増減額(B-A)	—	80	120	80	—
増減率(%)	—	47.1	75.0	72.7	—
(ご参考)前期実績 (2021年2月期通期)	10,825	206	222	199	78.18

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響による内食需要の高まりを受け、鮮魚事業においては堅調に推移いたしました。飲食事業においては、緊急事態宣言の発出や蔓延防止等重点措置により営業時間の短縮や酒類の提供停止等により厳しい状況で推移した結果、ほぼ計画通りの5,436百万円（予想比100.7%、前年同期比105.3%）となる見込みであります。

売上総利益率は、前連結会計年度より取り組んでいる巣ごもり需要を考慮した商品仕入、品切れや廃棄ロスの軽減を一段と進めたことにより、前年同期と比べ0.3%上昇し44.1%となる見込みであります。

販売費及び一般管理費は、働き方改革によるローコストオペレーションを実施し、労働生産性の向上を図るとともに、店舗運営コストの見直しを継続的に実施してまいりました。

以上の結果、営業利益は153百万円と予想値を大きく上回る見込みであります。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等の計上により経常利益も190百万円と予想値を大きく上回る見込みであります。

親会社株主に帰属する四半期純利益は上記要因により128百万円と予想値を大きく上回る見込みであります。

また、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等、先行き不透明な経済情勢が見込まれますが、第2四半期連結累計期間の見通しの修正を踏まえ修正いたします。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上